

1 1. 講習詳細情報（抜粋）

以下は、抜粋版です。詳しくは、本学更新講習ホームページ上の免許状更新講習管理システム掲載の講習詳細情報をご覧ください。なお、講習内容、担当講師等については変更する場合がありますので、ご了承ください。

① 必修講習（全ての受講者が受講する領域）

講習番号（必修講習）：1～8	
開設講習名	教育の最新事情
開講日程	11ページ「7.（1）講習一覧①必修講習」を参照願います。
担当講師	「必修講習担当講師一覧（下表）」のとおりです。
講習の概要	国の教育政策、世界の教育の動向、教職についての省察、子どもの発達に関する最新の知見、子どもの変化について、各分野の専門スタッフがそれぞれの専門性をいかしつつ分担することにより、受講者が現在の教職に求められる専門的な知識を学ぶとともに、今日的な教育課題についていっそう深く考えられるようになることを支援する。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日に、教材・参考資料等を配付します。
受講者の方へ	教員としての日頃の自分を振り返り、課題整理をしておいてください。 座席の位置によっては空調の効きに差が出る場合があります。温度調節しやすい服装でお越しください。

※11ページ「7.（1）講習一覧①必修講習」と併せてご覧ください。

<必修講習担当講師一覧>

領域	氏名
領域1 子どもの変化と教職についての省察	臼井 智美、小川 隆正、柏木 賀津子、 佐久間 敦史、瀬戸口 昌也、高橋 一郎、 高松 みどり、出相 泰裕、中西 修一朗、 中橋 美穂、八田 幸恵、福田 敦志、 福永 光伸、吉川 年幸、吉田 茂孝
領域2 特別支援教育の現状と課題	井坂 行男、今枝 史雄、大内田 裕、 金森 裕治、三盃 亜美、須田 正信、 富永 光昭、西山 健、平賀 健太郎、 山本 利和
領域3 子ども理解の教育心理学	石田 雅人、大河内 浩人、小松 孝至、 高橋 登、戸田 有一、庭山 和貴、渡邊 創太

② 選択必修講習（受講者が所有する免許状の種類，勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ，選択して受講する領域）

選択必修講習のうち「学校を巡る変化」，「学習指導要領の改訂」，「組織的対応の必要性」，「危機管理」の4つの事項については，一つの講習につき半日ずつ二つの事項を取り扱う。

「カリキュラム・マネジメント」，「アクティブ・ラーニング」，「教育相談」，「進路指導及びキャリア教育」，「学校、家庭及び地域の連携及び協働」，「道徳教育」，「英語教育」，「国際理解及び異文化理解教育」，「教育の情報化」の9つの事項については，一つの講習につき一つの事項のみを取り扱う。

講習番号（選択必修講習）：1,17,24	
開設講習名	学校を巡る変化、危機管理
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	島崎 英夫、寺嶋 浩介、岩切 昌宏、大道 乃里江、後藤 健介、小山 健藏、 瀧野 揚三、豊沢 純子、藤田 大輔
講習の概要	・学校を巡る変化：学校を巡る近年の状況の変化について、各種報道、調査、統計なども用いて解説する。 ・危機管理：学校における危機管理は重要な課題である。ここでは学校内外の安全確保や、情報セキュリティなどの近年の課題も踏まえて、学校における危機管理上の課題について論じる。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日に、教材・参考資料等を配付します。
受講者の方へ	教員としての日頃の自分を振り返り、課題整理をしておいてください。 座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：18,22	
開設講習名	学習指導要領の改訂、危機管理
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	木原 俊行、岩切 昌宏、大道 乃里江、後藤 健介、小山 健藏、瀧野 揚三、 豊沢 純子、藤田 大輔
講習の概要	・学習指導要領の改訂：学習指導要領の改訂の動向について、総則の趣旨、意欲を喚起する学習指導、子どもの実態を踏まえた道徳・特別活動の指導などを踏まえて解説する。 ・危機管理：学校における危機管理は重要な課題である。ここでは学校内外の安全確保や、情報セキュリティなどの近年の課題も踏まえて、学校における危機管理上の課題について論じる。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日に、教材・参考資料等を配付します。
受講者の方へ	教員としての日頃の自分を振り返り、課題整理をしておいてください。 座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：2,6,11	
開設講習名	組織的対応の必要性、危機管理
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	田中 満公子、和田 良彦、岩切 昌宏、大道 乃里江、後藤 健介、小山 健藏、 瀧野 揚三、豊沢 純子、藤田 大輔
講習の概要	・組織的対応の必要性：これからの学校は、直面する様々な問題に対し、組織としての対応が求められる。ここでは学校組織の一員としてのマネジメント・マインドの形成や保護者等との連携など、諸問題に対する組織的対応のあり方について論じる。 ・危機管理：学校における危機管理は重要な課題である。ここでは学校内外の安全確保や、情報セキュリティなどの近年の課題も踏まえて、学校における危機管理上の課題について論じる。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日に、教材・参考資料等を配付します。
受講者の方へ	教員としての日頃の自分を振り返り、課題整理をしておいてください。 座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：3	
開設講習名	カリキュラム・マネジメント
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	田村 知子
講習の概要	新学習指導要領の理念実現の鍵とされる「カリキュラム・マネジメント」を主題とする。前半は、「カリキュラム・マネジメント」とは何か、なぜ必要とされるのか、どのような意義があるのかなどを、さらに、実戦化に向けてどのような構えを持つのか、といった理念的・理論的な講義を行う。後半は、具体的な実践例を紹介するとともに、受講者の勤務校の実践を振り返り分析したり改善策を考えたりするワークを設ける。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	参考資料として以下の文献を紹介します。：田村知子他編著『カリキュラムマネジメント・ハンドブック』ぎょうせい、2016、田村知子著『カリマネー学力向上への処方箋』日本標準2014など
受講者の方へ	勤務校の学校教育目標、力を入れている教育課程などがわかる資料を持参してください。 （学校要覧、総合的な学習の時間などの全体計画・年間指導計画など） 座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：7	
開設講習名	アクティブ・ラーニングの原理
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	森 実
講習の概要	アクティブ・ラーニングの実際については、本学で開講している教科関連のさまざまな講習で取り上げている。本講習では、教科指導における実際ではなく、なぜアクティブ・ラーニングが求められるようになったのか、そのいきさつや理論的背景について主に講義によって学ぶ。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日に、教材・参考資料等を配付します。
受講者の方へ	アクティブ・ラーニングに関わる問題意識や疑問を整理しておいてください。 座席の位置によっては空調の効きに差が出る場合があります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：23	
開設講習名	アクティブ・ラーニング
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	岡 博昭
講習の概要	「アクティブ・ラーニング」とはどのような学びでしょうか。大学や大学院では、日常的にアクティブ・ラーニングを行なっています。アメリカのハーバード大学で、日本人の北川智子さんが活躍されました。彼女もアクティブ・ラーニングを行なっています。このような大学や大学院での授業を紹介することにより、「主体的・対話的で深い学び」の参考になれば幸いです。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日に、教材・参考資料等を配付します。
受講者の方へ	座席の位置によっては空調の効きに差が出る場合があります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：4,8,19,25	
開設講習名	教育相談
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	家近 早苗、上田 裕美、牧 郁子
講習の概要	カウンセリングの基礎的な知識を含む教育相談の理論と実際について概説する。また、不登校やいじめなどの問題に対する理解を深め、対応の基礎を身につけることができるよう、学校生活における児童・生徒への支援のあり方について研究を踏まえながら解説する。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日配付します。
受講者の方へ	座席の位置によっては空調の効きに差が出る場合があります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：12	
開設講習名	教育相談
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	水野 治久
講習の概要	チーム学校時代の「教育相談」について事例を交えて解説します。不登校、いじめ、貧困など子どもを取り巻く状況は複雑化しています。こうした時代に、どのように子どもを支えていくのかについて受講者のみなさんと考えていきます。不登校・いじめ・問題行動は、子どもの発達、愛着など様々な側面から検討する必要があります。そして、その視点は個別的な生徒指導のみならず、授業や学級経営のあり方まで影響を与えます。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材は資料を配布します。
受講者の方へ	小学校・中学校の教員を対象としますが、幼稚園や高校の先生方にも受講できるように工夫します。 座席の位置によっては空調の効きに差が出る場合があります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：9	
開設講習名	進路指導及びキャリア教育
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	岡田 耕治、島崎 英夫
講習の概要	1) 学校卒業後の進路状況、非正規雇用、フリーター等の日本の現状 2) 新卒者の就職活動の状況と企業が求める人材 3) キャリアの意味、キャリア選択・志向の捉え方 4) キャリア教育の実践事例の共有
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日配付します。
受講者の方へ	講義に加えて、対話型のアクティブラーニングで学びを深めます。 座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：16	
開設講習名	学校、家庭及び地域の連携及び協働
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	岡田 耕治、福永 光伸
講習の概要	学校・家庭・地域の協働による教育コミュニティづくりについて、これまでの成果を共有し、課題を明確にした上で、今後の連携及び協働の在り方を探ります。家庭と地域が一体となって学校と協働する体制づくりのために学校として出来ることを参加者の対話を通して明らかにします。さらに、子どもたちが地域の大人とのいい関係の中で健やかに育つための具体的な活動を企画していきます。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	必要な教材はその都度配付します。
受講者の方へ	講義に加えて、対話を大切にして学びを深めます。座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：5,10	
開設講習名	道徳教育
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	金光 靖樹、小林 将太
講習の概要	小学校では2018年度から「特別の教科 道徳」が始まり、中学校でも2019年度から全面実施となりました。本選択必修講習ではこの道徳の教科化をふまえ、教員が学校の教育活動全体を通じた道徳教育をチームとして展開できるよう、教科化に伴う制度的変化やこれから求められる道徳教育のあり方について講義を行うとともに、受講者の授業力向上をめざして教材研究などのグループワークを実施します。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：13	
開設講習名	英語教育
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	加賀田 哲也、箱崎 雄子
講習の概要	本講習では、前半に児童に英語を教えるために必要な基本的な指導理論、言語習得理論について講義し、後半は指導例を紹介したり、実際に指導の実演をしていただきます。また、小学校英語教育の現状、課題、展望、および中学校との連携の意義とその進め方についても考えていきます。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配布します。
受講者の方へ	普段の授業で使用しているテキスト（「Let's Try!」「We Can!」等）をお持ちの方はご持参ください。 座席の位置によっては空調の効きに差が出ることがあります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：14,20	
開設講習名	国際理解及び異文化理解教育
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	赤木 登代、井上 直子、中山 あおい
講習の概要	グローバル化にともない、地域社会および学校も従来の同質な集団ではなくなり、様々な言語・文化背景を持つ子供たちの割合が増えつつある。そこで、本講習では「多文化共生」をキーワードとして、まず国際理解教育の基本を理解し、さらに具体例としてヨーロッパ、特に早くから異文化理解教育に取り組んでいるドイツとフランスの学校教育を実例として理解を深めていく。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は当日配布します。
受講者の方へ	筆記用具を持参してください。 座席の位置によっては空調の効きに差が出る場合があります。温度調節しやすい服装でお越しください。

講習番号（選択必修講習）：15	
開設講習名	教育の情報化
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	尾崎 拓郎、垣本 徹、佐藤 隆士
講習の概要	前半は、教育の情報化の動向について簡単な講義を行ったうえで、授業におけるICTの活用について、事例紹介とそれに基づく議論などを行う。 後半は、情報教育について、基本的概念やその目標、プログラミング教育アプリケーションの体験や情報モラル教育、メディアリテラシーについて議論を行う。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は当日配布します。
受講者の方へ	スマートフォンやタブレット端末を用いたアプリケーション活用の演習を予定しています。スマートフォンまたはタブレット端末が持参可能な方は、ご自身の端末を持参願います（iOSのバージョンは12以上、Androidのバージョンは9.0 (Pie) 以上を推奨します。）。なお、ダウンロードに必要な通信環境は講習会側で準備致します。

講習番号（選択必修講習）：21

開設講習名	教育の情報化
開講日程	12ページ「7.（1）講習一覧②選択必修講習」を参照願います。
担当講師	尾崎 拓郎
講習の概要	<p>教科教育におけるICT活用に関する講義を通して先行事例を知り、演習を通して自身の授業においてICTを活用して効果的な指導を行うイメージを持てるようにします。</p> <p>プログラミング教育に関する講義を通して先行事例を知り、演習を通して自身の授業におけるプログラミング教育についてイメージを持てるようにします。</p>
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教科の中でのICT機器の活用の際に、教科書を利用します。普段からご担当されている教科の教科書をご持参ください。古い教科書や教科書以外のテキスト等でも構いません。
受講者の方へ	<p>こちらで指定したアプリを利用した演習を行います。アプリが利用可能なタブレット端末は準備いたしますが、普段から利用されているタブレット端末をお持ちの方はそちらを講習でご利用いただいても結構です（Windows8.1以上、iOS12以上、Android6.0以上のOSを搭載した端末に限ります。事前にインストールしてから講習に参加されることが望ましいです。miyagiTouch：http://shota-itagaki.info/itouch.html）。</p>

③ 選択講習（受講者が任意に選択して受講する領域）

【講習時間：18時間（3日間）】

講習番号（選択講習）：1	
開設講習名	小学校・中学校 国語科授業の改善
開講日程	9月14日、21日、28日
担当講師	堀 淳一
講習の概要	国語学、国語表現学、国語教育の最先端の知見を用いて、小学校、中学校における国語科授業の改善を試みるための、実践的な国語科教材研究の取り組み、ならびに国語科授業開発の取り組みの場を提供する。
認定試験	毎日、講義終了後に筆記試験を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	当日配付します。
受講者の方へ	特になし。

講習番号（選択講習）：2	
開設講習名	日本・中国の言語と文化
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	石橋 紀俊、小野 恭靖、櫛引 祐希子、佐藤 一好、中野 知洋
講習の概要	日本と中国の古典および近現代にわたる言語と文化に関して、講師がそれぞれの専門の観点から講義を行います。その中で高等学校「国語」の学習指導に関わる新たな知見の獲得を目指すことを最大の目標とします。また、言語のコミュニケーションとしての機能に着目し、生徒の日常生活における国語力の強化について考えるひとつのきっかけともしたいと考えています。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	特にありません。

講習番号（選択講習）：3	
開設講習名	社会科地理教材開発と展開
開講日程	7月29日、30日、31日
担当講師	小林 和美、手取 義宏、水野 恵司、山田 周二、山近 博義
講習の概要	小・中学校社会科における地域学習や地理的分野について、授業展開や教材開発に必要な知識・技能を、講義と実習を通じて講習します。内容は、1) 授業づくりの基礎理論についての講義、2) 韓国を事例に、日本と外国の生活や文化の比較についての講義、3) 身近な地域調査を行うために必要な地図・空中写真の判読や統計資料に基づく主題図の作成・判読などの実習、4) 防災の観点から地域の特徴を見る現地調査からなります。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	筆記用具のほかに、色鉛筆、定規が必要です。現地調査に500円程度の電車賃が必要です。天候により予定を変更する場合があります。

講習番号（選択講習）：4	
開設講習名	いのちの教育の理論と実践
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	岩田 文昭
講習の概要	いのちの教育の理論を紹介し、その実践の仕方を実際の教材をもとに考察する。具体的には、小中高等学校の道徳や国語や社会の教科書などを取り上げ、いのちが学校でどのように扱われているかを解明しつつ、いのちの教育の可能性や意義を説明する。講義では能動的な参加ができるような工夫をしたい。また、宮沢賢治の教材研究によって国公立学校の位置づけや宗教教育との関係を説明する。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料などは当日に配付します。
受講者の方へ	可能な方は、学校で実践している、いのちに関わる授業の指導案、もしくは指導例をA4の用紙一枚程度にまとめて講義に持ってきてください（様式は任意ですが、A4の用紙が望ましいです）。紹介できる事例がない場合には、いのちに関わることで自分自身にとって問題となっていることを書いていただいても結構です。

講習番号（選択講習）：5	
開設講習名	スクラッチ教材を用いた算数授業の展開について
開講日程	7月29日、30日、31日
担当講師	柳本 朋子
講習の概要	スクラッチで作成された算数教材を用いた授業の展開方法について、以下の流れで行う。 1. スクラッチを用いた算数を楽しむ教材を体験する。 2. スクラッチ教材の特性を把握する。 3. スクラッチ教材を使ったアクティブラーニングの展解方法を考える。 4. スクラッチ教材を使った数学的活動に基づく授業づくりの方法を検討する。 5. 模擬授業をおこない、実際の授業で活用法についての議論を深める。
認定試験	毎日、講義終了後に筆記試験を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材は、当日に配付します。 参考資料は、小学校学習指導要領解説算数編（平成29年7月）です。
受講者の方へ	持ち物は後日連絡いたします。

講習番号（選択講習）：6	
開設講習名	中・高等学校教員のための数学
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	岡安 類、貞末 岳、田中 秀典、馬場 良始
講習の概要	1. 暗号・・・初等整数論が重要な役割を果たしている「暗号の世界」について学ぶ。 2. 数列・関数・極限・級数と解析学・・・微分積分学の基礎概念の確認と最新の解析学の理論。 3. 確率論・統計学・・・確率論・統計学の復習と最近のトピックスについて。 4. 結び目の数学の教材化・・・結び目の理論の中から中学生の教材として。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材は、当日に配付します。
受講者の方へ	「暗号」の講義では、電卓（12桁表示の簡単なもので可）を持参してください。

講習番号（選択講習）：7	
開設講習名	数理・情報の世界
開講日程	8月20日、21日、22日
担当講師	芦野 隆一、縄田 紀夫、平木 彰、藤井 淳一、藤田 修、町頭 義朗、望月 久稔、森岡 達史、守本 晃、湯浅 久利
講習の概要	数学は数千年の歴史を持ち、学校教育の中で扱われるのはその一部分に過ぎません。通常のカリキュラムでは、積み上げ型の教科の特性として、基礎的な部分を中心に、最先端の話題に触れる余裕がありません。また、コンピュータの発達に伴い、数学においても実験的な要素を取り込むことが可能となってきました。この講座では、高等学校で教えられる数学の背景と発展などを多面的に紹介するとともに、コンピュータ実習を行います。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	USBメモリーを持参していただければ実習結果を持ち帰れます。

講習番号（選択講習）：8	
開設講習名	楽しく役立つ理科実験入門（A）ー理科室をもっと活用したいー
開講日程	8月20日、21日、22日
担当講師	生田 享介、片桐 昌直、神鳥 和彦、種田 将嗣、辻岡 強、吉本 直弘
講習の概要	理科の実験室で4人ずつのグループを作り、理科の各分野（A:物質・エネルギー、B:生命・地球）における観察や実験の勘所やノウハウ、楽しく役立つ教材の利用法などを6つのテーマにわたって紹介します。授業は、実際にグループ実験して頂いたり、演示実験による講習も行ったりします。同時に、その原理についてもていねいに解説します。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	実験や観察を行いますので、汚れてもかまわない服装をお願いします。

講習番号（選択講習）：9	
開設講習名	楽しく役立つ理科実験入門（B）－理科室をもっと活用したい－
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	安積 典子、岡崎 純子、川村 三志夫、串田 一雅、深澤 優子、横井 邦彦
講習の概要	理科の実験室で4人ずつのグループを作り、理科の各分野（A:物質・エネルギー、B:生命・地球）における観察や実験の勘所やノウハウ、楽しく役立つ教材の利用法などを6つのテーマにわたって紹介し、実際にグループ実験していただきます。また、その原理についてもていねいに解説します。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	実験や観察を行いますので、汚れてもかまわない服装でお願いします。

講習番号（選択講習）：10	
開設講習名	自然観察入門
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	乾 陽子、鷓澤 武俊、小西 啓之、仲矢 史雄、広谷 博史、松本 桂
講習の概要	主に理科の第2分野（生命・地球）において、実際に野外で自然観察を行う場合に注意すべき点、野外観察に関連した実験の方法などを6つのテーマについて紹介します。本講習では、野外実習、屋内での実験と講義を行う予定です。野外実習は、講習会場の周辺で行い、屋内の実験と講義は、実験室または普通教室で行う予定です。野外実習は、天候により変更される場合もあります。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	実験や野外観察を行いますので、動きやすく、汚れてもかまわない服装で受講して下さい。 その他講習の詳細や関連資料等は、本学HPで確認してください。

講習番号（選択講習）：11	
開設講習名	現代科学・技術につながる高等学校理科
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	畦 浩二、川越 毅、喜綿 洋人、鈴木 剛、堀 一繁、堀 真子
講習の概要	高等学校で履修する理科を基礎として、学習したことが現代科学・技術にどの様につながっていくか理解するのが本講習の目的です。講習は理科の全分野(物理、化学、生物、地学、理科教育)を含んでおり、各分野から選ばれた最新のトピックスについて講義を行います。講習内容は、専門分野でない方が受講しても興味を持てるように工夫されています。高等学校で理科を教える際に、現代科学・技術へのつながりも含めれば生徒の興味を引くことができ、ひいては理科離れを軽減することが期待されます。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	当日に配付します。
受講者の方へ	特にありません。

講習番号（選択講習）：12	
開設講習名	教科書の教材曲の研究と学習指導要領に基づく授業改善
開講日程	9月14日、21日、28日
担当講師	兼平 佳枝、北川 純子、猿谷 紀郎、田中 龍三、寺尾 正、藤倉 智文、吉野 秀幸
講習の概要	音楽科の教材研究と方法研究 <u>教材研究</u> 声楽、ピアノ、音楽学の各分野より、教科書に記載されている楽曲の見方、扱い方、表現方法等について、実技を交えて講義する。 <u>方法研究</u> 学習指導要領(現行)の内容に即し、授業構成と評価の仕方、指導技術等について、模擬授業のアプローチやビデオ資料を使って実践的に講義する。
認定試験	講義(実技を含む)ごとに、筆記試験、実技試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	各校種の「指導要領解説(音楽編)」を持参すること。その他必要な教材・資料は当日配付します。
受講者の方へ	ピアノ(藤倉講師)の講義に関しては、小学校用「さくらさくら」「春の小川」「もみじ」、中学校用「夏の思い出」「サンタルチア」「浜辺の歌」、高等学校用「オーソレミオ」の内、いずれか一曲のピアノ伴奏を、あらかじめ練習し(伴奏譜の選択は自由)、当日演奏する楽譜を持参して下さい。(やむを得ぬ事情により練習できない場合は、当日演奏せずに受講して差し支えありません。)

講習番号（選択講習）：13	
開設講習名	吹奏楽指導者講習
開講日程	8月20日、21日、22日
担当講師	北川 文雄、神代 修、卜田 隆嗣、中務 晴之
講習の概要	本講習では、まず初めに吹奏楽で使用される各楽器の特性、チューニング、メンテナンス方法などの専門知識を学びます。その後、美しいハーモニー作りや基礎合奏などを体験し、指揮の基本講習を受けた上で最終的に本学ウィンドオーケストラを指揮し、実践的な指揮法の基礎を習得します。世界的に見てもハイレベルな日本の吹奏楽は、学内での課外活動として独自の発達をしてきました。西洋音楽の歴史から吹奏楽の生い立ちや、スコアリーディングについても講義形式で学びます。
認定試験	最終日に実技試験を行い、評価します。
教材・参考資料	スコアをこちらで用意しますので、受講者の方はダウンロードをしてください。
受講者の方へ	指揮棒を持参してください。吹奏楽経験者は楽器をお持ち下さっても結構です。

講習番号（選択講習）：14	
開設講習名	図工・美術の教材体験①
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	青木 宏子、佐藤 賢司、谷村 さくら
講習の概要	三日間で主に実材をつかった次の制作を体験し、教材化への視点を探り、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。 ○様々な状態の粘土の感触を確かめた後、一味違った陶芸作品の作り方を通して、モノが出来ていくプロセスまた完成した時の達成感をあらためて体験します。 ○手道具や電動工具を用いて、木を素材にしたものづくりを体験し、材料の特性や道具の適切な使い方などの基礎を学びます。 ○身近な材料や道具で染めを楽しみながら、基本的な染めの原理や表現の基礎を学びます。
認定試験	毎日、講義終了後に試験（筆記・実技）を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、講習ごとに用意します。
受講者の方へ	作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオル、筆記用具を持参して下さい。各日に持参していただくものは以下です。 1日目：雑巾/筒状の空き缶や空き瓶（のびした粘土を巻き付けカップにします） 2日目：カッターナイフ、彫刻刀（現時点で持っていればご持参ください）、綿の布（ウエスとして使用するので、古い肌着1着分などで大丈夫です。）、鉛筆2本（削っていない状態）、作品持帰用袋（レジ袋等） 3日目：ビニール手袋（手首までの長いもの）/ 縫針（10本程度）/ 手縫い糸（太口濃色）/ 細筆1本 / 作品持帰用袋（レジ袋等）/ 30センチ程度の定規または裁縫用メジャー

講習番号（選択講習）：15	
開設講習名	図工・美術の教材体験②
開講日程	8月20日、21日、22日
担当講師	青木 宏子、佐藤 賢司、谷村 さくら
講習の概要	<p>三日間で主に実材をつかった次の制作を体験し、教材化への視点を探り、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。</p> <p>○様々な状態の粘土の感触を確かめた後、一味違った陶芸作品の作り方を通して、モノが出来ていくプロセスまた完成した時の達成感をあらためて体験します。</p> <p>○手道具や電動工具を用いて、木を素材にしたものづくりを体験し、材料の特性や道具の適切な使い方などの基礎を学びます。</p> <p>○身近な材料や道具で染めを楽しみながら、基本的な染めの原理や表現の基礎を学びます。</p>
認定試験	毎日、講義終了後に試験（筆記・実技）を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、講習ごとに用意します。
受講者の方へ	<p>作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオル、筆記用具を持参して下さい。各日に持参していただくものは以下です。</p> <p>1日目：雑巾/筒状の空き缶や空き瓶（のばした粘土を巻き付けカップにします）</p> <p>2日目：カッターナイフ、彫刻刀（現時点で持っていればご持参ください）、綿の布（ウエスとして使用するので、古い肌着1着分などで大丈夫です。）、鉛筆2本（削っていない状態）、作品持帰用袋（レジ袋等）</p> <p>3日目：ビニール手袋（手首までの長いもの）/ 縫針（10本程度）/ 手縫い糸（太口濃色）/ 細筆1本 / 作品持帰用袋（レジ袋等）/ 30センチ程度の定規または裁縫用メジャー</p>

講習番号（選択講習）：16	
開設講習名	美術表現への導入として
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	江藤 亮、五明 真、寺島 みどり
講習の概要	<p>本講習の目的は、美術を取り巻く今日的な課題の考察を通して、美術表現に対する視野を広げ、魅力ある授業作りへヒントを提供することです。そのために、実技分野専任教員による絵画・立体造形・ヴィジュアルデザインの实技講習を実施し、多様化する美術表現の現在を、理論と実践の両側面から考察します。</p>
認定試験	毎日、講義終了後に実技試験を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	<p>絵画表現を行う講習では画用紙以外の水彩用具一式と鉛筆描写用具が必要ですので持参ください。近くに購入できる所はなく、貸出しもありませんのでご注意ください。その他の資料や必要な教材等は当日に配付いたします。</p>
受講者の方へ	<p>筆記用具を持参すること。実技講義においては、汚れてもよい服装であること。（着替える場所はありません）</p>

講習番号（選択講習）：17	
開設講習名	楽しく学ぶ書写実践講座
開講日程	8月20日、21日、22日
担当講師	池田 利広、瀬川 賢一、出野 文莉
講習の概要	主に、小・中学校における書写のテキストの技法分析と習得を中心に行う。また、テキストの手本となっている書の背景にある古典の学習も行い、漢字・かな文字の基本的な技法を習得し、指導の幅を広げる。その上で、書写の学習内容の在り方・小学中学における古典の学習や鑑賞方法なども考える。
認定試験	毎日、講義終了後に筆記試験や実技試験を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	必要な教材・資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	実技(毛筆・硬筆)の準備(大筆・小筆・硯・墨・墨液・下敷き・文鎮・半紙・硬筆用の書き方鉛筆・新聞紙等)をしてください。

講習番号（選択講習）：18	
開設講習名	小学校体育の理論と実際①
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	赤松 喜久、生田 泰志、井上 功一、小川 剛司、古和 悟、鉄口 宗弘
講習の概要	体育科の学習指導の考え方・進め方について、学習指導要領の趣旨および改訂の背景を踏まえて講義する。また、小学校における体育科指導についての基本的な考え方を踏まえ、授業の進め方および指導の要点について、保健領域の講義ならびに陸上運動・器械運動・ボール運動・水泳運動各領域の実技・実習を通して講じる。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	3日間とも実技(実習)を行います。該当する種目の実技(実習)を行うためのウェア・シューズ・タオル類の準備をお願いします。また、大変暑くなることが予想されますので、各自水分補給や日焼け対策等をお願いします。 1日目の水泳の実技では、通常の水泳の準備(水着、スイムキャップ、ゴーグル、タオル等)をしてきてください。さらに、着衣泳も行いますので次の物を用意してください。 ○長袖の上着(必須、ジャージやウインドブレーカ等でOK) ○長ズボン(必須、ジャージやウインドブレーカ等でOK) ○ビニール袋(必須、2Lのペットボトルが2、3本は入る程度の大きさの袋) ※講習番号19「小学校体育の理論と実際②」とは同一内容です。

講習番号（選択講習）：19	
開設講習名	小学校体育の理論と実際②
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	赤松 喜久、生田 泰志、井上 功一、小川 剛司、古和 悟、鉄口 宗弘
講習の概要	体育科の学習指導の考え方・進め方について、学習指導要領の趣旨および改訂の背景を踏まえて講義する。また、小学校における体育科指導についての基本的な考え方を踏まえ、授業の進め方および指導の要点について、保健領域の講義ならびに陸上運動・器械運動・ボール運動・水泳運動各領域の実技・実習を通して講じる。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	3日間とも実技(実習)を行います。該当する種目の実技(実習)を行うためのウェア・シューズ・タオル類の準備をお願いします。また、大変暑くなることが予想されますので、各自水分補給や日焼け対策等をお願いします。 1日目の水泳の実技では、通常の水泳の準備(水着、スイムキャップ、ゴーグル、タオル等)をしてきてください。さらに、着衣泳も行いますので次の物を用意してください。 ○長袖の上着(必須、ジャージやウインドブレーカ等でOK) ○長ズボン(必須、ジャージやウインドブレーカ等でOK) ○ビニール袋(必須、2Lのペットボトルが2、3本は入る程度の大きさの袋) ※講習番号18「小学校体育の理論と実際①」とは同一内容です。

講習番号（選択講習）：20	
開設講習名	武道・舞踊・スポーツの実践力を高めるための理論と実践①
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	石川 美久、太田 順康、千住 真智子、橋本 恒、林 洋輔、吉田 雅行
講習の概要	武道・舞踊・スポーツの実践現場(学校体育・課外活動等)における諸問題について様々な角度からアプローチし解決を図っていく。それぞれの授業は、実技や講義が混在していますのでご注意ください。
認定試験	最終日の午前の講義終了後に筆記試験を行い評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	3日間とも実技(実習)を行います。該当する種目の実技(実習)を行うためのウェア・シューズ・タオル類の準備をお願いします。また、大変暑くなることが予想されますので、各自水分補給や日焼け対策等をお願いします。 ※講習番号21「武道・舞踊・スポーツの実践力を高めるための理論と実践②」とは同一内容です。

講習番号（選択講習）：21	
開設講習名	武道・舞踊・スポーツの実践力を高めるための理論と実践②
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	石川 美久、太田 順康、千住 真智子、橋本 恒、林 洋輔、吉田 雅行
講習の概要	武道・舞踊・スポーツの実践現場（学校体育・課外活動等）における諸問題について様々な角度からアプローチし解決を図っていく。それぞれの授業は、実技や講義が混在していますのでご注意ください。
認定試験	最終日の午前の講義終了後に筆記試験を行い評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	3日間とも実技(実習)を行います。該当する種目の実技（実習）を行うためのウエア・シューズ・タオル類の準備をお願いします。また、大変暑くなることが予想されますので、各自水分補給や日焼け対策等をお願いします。 ※講習番号20「武道・舞踊・スポーツの実践力を高めるための理論と実践①」とは同一内容です。

講習番号（選択講習）：22	
開設講習名	養護教諭一力量形成のための理論と実践
開講日程	8月20日、21日、22日
担当講師	榎木 泰介、阪本 尚正、永井 由美子、橋弥 あかね、平井 美幸、松本 鉄也
講習の概要	養護教諭に求められている資質や児童・生徒等を取り巻く健康問題について、生体の機能や環境への適応と健康障害、救急看護、ヘルスプロモーション、養護教諭の果たすべき役割など多角的に講義する。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材および参考資料は、当日配付します。
受講者の方へ	特にありません。

講習番号（選択講習）：23	
開設講習名	中学校教員を対象としたものづくりに関する講習
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	篠沢 一彦、永富 一之、成田 一人、光永 法明
講習の概要	①エネルギー変換に関わる講義と実験 ②材料加工に関わる講義と実験・実習 ③情報に関わる講義
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	全日程にわたって実習等が可能な服装を準備してください。

講習番号（選択講習）：24	
開設講習名	消費者教育をデザインしよう
開講日程	7月29日、30日、31日
担当講師	大本 久美子、鈴木 真由子
講習の概要	国民生活センター及び金融広報中央委員会と連携して実施する。学校教育現場には、18歳成年への移行に向けて若年消費者教育の充実が求められている。理論を押さえ、出前講座等の体験をふまえ、最終日には、グループワークで授業をデザインする。
認定試験	毎日、講義終了後に筆記試験を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	『くらしの豆知識 '18』など当日配付予定
受講者の方へ	特にありません。

講習番号（選択講習）：25	
開設講習名	家庭科の中の実験・実習・実技
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	井奥 加奈、小崎 恭弘、中田 忍、山田 由佳子
講習の概要	家庭科などで実施可能な実験・実習のうち、食物・被服・家族・保育の分野から授業に取り入れやすいものを中心に紹介します。「家族、保育」領域：実技やワークを中心とした内容を行い、子ども達の育つ環境について理解。「食物」領域：調理操作による食品成分の変化をみる調理科学実験や、市販の加工食品に関する実習、実験。「被服」領域：手作りフェルトの実習等を通して羊毛の性質の解説。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	当日にテキストを配付します。
受講者の方へ	実習をすることがあるので動きやすい服装でお越し下さい。実習衣等の持ち込みは必須ではありませんが、できればお持ちください。

講習番号（選択講習）：26	
開設講習名	体験・実習を通じた住まいと食生活分野の学習
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	碓田 智子、西川 章江
講習の概要	体験・実習を通じて住まいと食生活分野の学習を検討します。住まいの分野では、机上でできる実習を通じて安全な住まいについて考えます。また、「大阪市立住まいのミュージアム（大阪くらしの今昔館）」の江戸時代の町並みが再現された展示室を活用した体験型住まい学習を経験してもらいます。食生活分野では、食品のおいしさ、食の安全性等に関する実習を通して、食生活の中の健康と安全について考えます。
認定試験	講義ごとに、筆記試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	必要な教材・資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	1日目と2日目の食分野の実習には、手拭きタオルを持参してください。3日目は大阪市立住まいのミュージアムで講義と実習を行います。入館料500円（団体割引）が必要です。館内の実習で使いますので、デジタルカメラとA4サイズ画板（厚め下敷き等で代替可）を持参してください。

講習番号（選択講習）：27	
開設講習名	中学校及び高等学校における英語授業の理論と実践
開講日程	7月29日、30日、31日
担当講師	加賀田 哲也、金井 友厚、箱崎 雄子、橋本 健一
講習の概要	英語科教育及び応用言語学の理論と実践の両面を考慮に入れ、英語の教授・学習の過程に働く原理・原則を学びます。英語科教育の目標を見直した上で、総合的な英語コミュニケーション能力を育てうる中学校及び高等学校における英語授業のあり方や授業における課題などについて議論していきます。また、DVDを通して、優れた授業を視聴し、授業分析をしていきます。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	講義資料は、当日に配付します。そのほかの参考資料の詳細はシラバスを参照して下さい。
受講者の方へ	すぐに授業で役に立つノウハウを求めておられる先生方ではなく、英語教育に携わる教員どうしで、ともに学び、切磋琢磨する機会を得たいと思われる先生方にお越しいただきたいと思います。

講習番号（選択講習）：28	
開設講習名	授業を基礎から支える英語統語論
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	寺田 寛
講習の概要	講義内容は、英語教育学ではなく、英語の母語話者がどんな文法知識を持っていると現代の言語学で考えられているかをご紹介します。その内容は、2学期からすぐに先生方の英語の授業のお役に立つわけではありません（教授法でも授業研究でもなく、先生方に模擬授業をして頂く予定もありません）。英語の先生方に英文法を好きになっていただく機会を提供したいと思います。
認定試験	最終日に筆記試験を行います。
教材・参考資料	教科書：田中智之編『統語論』朝倉出版。また、授業中に資料を配付します。
受講者の方へ	当講義のご受講前に、上記の教科書の1～2章をお読みおき下されば少しゆとりを持ってご受講いただけるはずです。 講習には筆記用具とノートと（電子）辞書などを各自でご持参下さい。認定試験には電子辞書ではなく紙媒体の辞書をご使用いただけます。

講習番号（選択講習）：29	
開設講習名	特別支援教育の現状と課題
開講日程	9月14日、21日、28日
担当講師	井坂 行男、今枝 史雄、大内田 裕、金森 裕治、三盃 亜美、須田 正信、 富永 光昭、西山 健、野田 航、平賀 健太郎、山本 利和
講習の概要	インクルーシブ教育システム構築をめぐる現在の教育・研究の動向について、特別支援教育学・特別支援心理学・特別支援臨床学の各専門分野から多角的に講義及び討論を併せ行う。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	特にありません。

講習番号（選択講習）：30	
開設講習名	生涯学習と人間形成
開講日程	9月14日、21日、28日
担当講師	山田 正行
講習の概要	教育基本法第三条「生涯学習の理念」に則り、学習を指導する教育を実践する力量の向上を目標とする。生涯にわたる発達と学習、それを指導する教師の役割、そのような教職の意義をテーマとする。胎児期から死期まで生涯を全うするための発達の各段階における課題、その達成のための学習・教育について講義する。最新版『生涯学習・社会教育行政必携』や『文部科学白書』に即し現代的ニーズに対応できる教育実践力を高め、生涯を通してアクティブに生きるための学習・教育について、ただ知識だけでなく、自分自身の生きる力・強さに資することに努める。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	最新版『文部科学白書』、最新版『生涯学習・社会教育行政必携』（生涯学習・社会教育行政研究会、第一法規）、『平和教育の思想と実践』同時代社、『アイデンティティと時代』同時代社、同『「わだつみのこえ」に耳を澄ます—五十嵐頭思想・詩想と実践—』同時代社 (参考です。持参していただくかなくとも構いませんが、講師はこれらを踏まえて講義します。)
受講者の方へ	教学相長の精神で共に励ましあい、学びあい、教えあいましょう。

講習番号（選択講習）：31	
開設講習名	学校における心理・福祉領域からの教育協働
開講日程	7月29日、30日、31日
担当講師	新崎 国広、石橋 正浩、寺坂 明子
講習の概要	近年、不登校・いじめ問題・発達障がいのある子どもやその保護者への対応等、教育現場においては困難な問題が山積している。本講習では、「学校における心理・福祉領域からの教育協働」の観点から、教育現場において必要となる社会福祉や心理学の知識についての解説や受講生によるグループワーク演習を行う。例えば、特別なニーズのある子どもや家庭の理解と支援・教育の方法、教員とソーシャルワーカーやスクールカウンセラーが協働する意義と協働のコツなどに焦点をあてる。
認定試験	毎日、講義終了後に筆記試験を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	座学に加えてグループワーク等のアクティブラーニングも行いますので、積極的な参加を期待します。

講習番号（選択講習）：32	
開設講習名	小学校教科オムニバス①
開講日程	7月29日、30日、31日
担当講師	家木 康宏、生馬 裕子、大木 愛一、垣本 徹、加藤 あや子、穴戸 隆之、田中 俊弥、種村 雅子、辻本 英和、出野 卓也、廣木 義久、裴 光雄、松井 祐、吉野 秀幸
講習の概要	小学校のいくつかの授業科目をとりあげ、「魅力的な授業づくり」のための基礎講座として、教師にとって必要な専門的な知識や技能、授業方法や授業展開にかかわるポイントについて実践的な視点から講習を行う。なお、取り上げる教科は国語・英語・理科・社会・音楽・美術・体育などからピックアップする予定である。
認定試験	講義ごとに、筆記試験もしくは実技試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	持ち物・準備すべきことなどは、必要に応じてホームページ等でお知らせします。熱中症対策に飲み物等をご持参ください。

講習番号（選択講習）：33	
開設講習名	小学校教科オムニバス②
開講日程	7月29日、30日、31日
担当講師	家木 康宏、生馬 裕子、大木 愛一、垣本 徹、加藤 あや子、穴戸 隆之、 田中 俊弥、種村 雅子、辻本 英和、出野 卓也、廣木 義久、裴 光雄、 松井 祐、吉野 秀幸
講習の概要	小学校のいくつかの授業科目をとりあげ、「魅力的な授業づくり」のための基礎講座として、教師にとって必要な専門的な知識や技能、授業方法や授業展開にかかわるポイントについて実践的な視点から講習を行う。なお、取り上げる教科は国語・英語・理科・社会・音楽・美術・体育などからピックアップする予定である。
認定試験	講義ごとに、筆記試験もしくは実技試験を行い、各講義の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	持ち物・準備すべきことなどは、必要に応じてホームページ等でお知らせします。熱中症対策に飲み物等をご持参ください。

講習番号（選択講習）：34	
開設講習名	著作権を含む知的財産を学んで、教育に活かしてみませんか
開講日程	8月20日、21日、22日
担当講師	片桐 昌直
講習の概要	現代社会において非常に重要な、知的財産である著作権や特許・意匠・商標などの基本を学び、それをもとに知的財産教育を展開できる研修を目指します。これは、単に知的財産の知識の教育ではなく、新学習指導要領に求められる知識の活用や主体性を引き出す授業、また社会に開かれた授業を展開することが出来るものです。そこで、なぜ知的財産を通じてこのようなことが出来るのかを学んだ後、特許などの知的財産を学び、活用した授業を企画し、発表して頂く予定です。
認定試験	毎日、講義終了後に筆記試験を行い、全日程の試験成績を総合して評価します。
教材・参考資料	必要な教材・資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	特にありません。

講習番号（選択講習）：35	
開設講習名	多様性を尊重する人権教育
開講日程	8月5日、6日、7日
担当講師	神村 早織、森 実
講習の概要	人権教育についての考えや悩みを出し合いつつ、多様性を尊重する人権教育の意義と進め方について、学習活動を実体験しながら学ぶ。同和教育の財産を土台に、国際的な動きや政府の動きも見ながら、いまの学校現場に応じた人権教育のカリキュラムづくりを身につける。カリキュラムは、互いの共通点や相違点から始め、違いと差別について考え、差別を捉える基礎概念を学んで、差別をなくす行動力を追求する、という流れで構成する。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日配付します。
受講者の方へ	動きやすい楽な服装でお越しください。また、人権教育に関わる疑問をできるだけ整理して臨んでください。

講習番号（選択講習）：36	
開設講習名	幼小をつなぐ学びと遊びのカリキュラムマネジメント
開講日程	7月24日、25日、26日
担当講師	岡田 耕治、佐久間 敦史
講習の概要	幼児期から初等教育期の連続した学び（遊び・生活科・総合的な学習）について考えます。前半は幼小接続です。小学校生活科でのスタートカリキュラム・くぐらせ期の教育の演習・気づきについてフィールドワーク（屋外）を行います。後半は、総合的な学習の実践事例の紹介や演習、参加者の経験を交流するなかで、互いの良さを共有していきます。全体を通して、幼児教育を基盤としたボトムアップのカリキュラムマネジメントを考えます。
認定試験	最終日に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	講習中に必要な資料等を、当日配付します。 参考資料：改訂された「小学校学習指導要領解説・生活編」（平成29，文科省）他、「幼稚園教育要領解説」「保育所保育指針解説書」等
受講者の方へ	3日ともグループで活動します。第1日は新聞紙（1日分）が必要です。第2日は、盛夏の中、屋外でも活動しますので、熱中症や虫・蚊・草まけ等への対策をお願いします。また、全日、はさみ・色鉛筆（ペン）・テープ（のり）などの文具があると便利です。尚、時程は目安です。1・2限を通して行き、途中、相応な休憩をとっていただくような場合もあります。

【講習時間：6時間（1日間）】 <京阪奈三教育大学（京都教育大学・大阪教育大学・奈良教育大学）連携講習>

講習番号（選択講習）：37	
開設講習名	反転研修 特別な教育ニーズのある子どもの理解と支援
開講日程	7月26日
担当講師	三益 亜美、相澤 雅文（京都教育大学）
講習の概要	本学で作成している「先生を究めるWeb動画2本」を視聴し（視聴すべき2本の動画はこちらで指定）、1本当たり200～300字で視聴した内容の要点レポートを作成し提出する。（動画視聴およびレポート提出期限：7月19日（金）） また、7月26日（金）の対面授業では、視聴した内容を基にテーマを設定し、自身の学校現場での実践を照らし合わせたアクティブ・ラーニングで課題解決の方法を考える。
認定試験	講義終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	事前Web視聴3時間（レポート含）、来校座学講習3時間の合計6時間の講習です。 レポート提出時まで、視聴した2本の中からディスカッション時に参加したいテーマを決めて、順位づけしておいてください。

講習番号（選択講習）：38	
開設講習名	物語教材の系統的学習指導の開発
開講日程	8月21日
担当講師	住田 勝、棚橋 尚子（奈良教育大学）
講習の概要	小学校国語科学習指導の諸領域のうち、物語教材の学習指導を取り上げる。従来、その系統的な指導が十分に開発されてこなかった物語教材の学習を、教材の構造や特徴に即した教材分析ならびに授業づくりを工夫することによって、系統的に学びうる領域へと変えていくことを試みる。なお、本講習は、奈良教育大学との連携講習である。最終時限に奈良教育大学と双方向遠隔授業システムで結び、ディスカッション・合同発表会を行う。
認定試験	講義終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日配付します。
受講者の方へ	小学校国語教科書を1年生から6年生まで眺めておいてください。